

クリーンルームの基礎と異物対策技術

1名分料金で
2人目無料

および局所クリーン環境構築の実践ノウハウ

※職場や自宅のPCでオンライン会議アプリZoomを使って受講できます。受講方法は申込後にご連絡いたします。

- ◆日時: 2025年5月27日(火) 10:30~16:30
- ◆形式: Zoomを用いたWEB配信
- ◆聴講料: 1名につき49,500円(税込、資料付)

※会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。

- ・1名でお申込みされた場合、1名につき**38,500円**
- ・2名同時でお申し込みされた場合、**2人目は無料(2名で49,500円)**

☆詳細はHPにて⇒<https://www.rdsc.co.jp/seminar/2504116>

●講師: ザッツブレイン 矢島 良彦 氏

※NCC(株)生産環境クリーン化事業部 チーフコーディネーター、元セイコーエプソン(株)

《受講対象》

- (1) 新入社員の方や配置転換・異動ではじめてクリーンルーム内の作業をする方
- (2) クリーンルーム環境での、製造業務に携わり2~3年の若手エンジニアの方
- (3) クリーンルーム環境での、製造に携わり、
現場キーマンをめざす方、中堅、新人の方
- (4) これから異物対策に携わる管理・監督者の方
- (5) これから局所クリーン化を進めて行こうと考えている方
- (6) ゴミ・異物不良でお困りの方
- (7) ゴミ・異物を嫌う、ものづくり環境の構築に取り組む方、等など

《習得できる知識》

- (1) クリーンルーム環境の管理手法と実務(清掃のあり方、方法)
- (2) ゴミ・異物の見える化手法と粗大粒子の捉え方と数値管理手法
- (3) 防塵衣のあり方と管理、防塵衣の選定方法 等
- (4) 局所クリーン環境の構築における気流管理のあり方、評価方法
- (5) その他(クリーン化技術全般に渡る知識、事例紹介)

《講座の趣旨》

「クリーンルームは管理無ければ只の箱」と言われます。その管理の基本『クリーン化の四原則』を明確にし、対象となるエリア「加工点」「保管場所」「搬送系」の3点を対象に、清掃を含めて、いかに効率的にかつ効果的な管理を行うのかを、いくつかあるクリーンルームの形態毎に、不良につながる可能性状態を動画や写真でご紹介し、効果的な管理につながる手法を明らかにして行きます。

本セミナーでは、5~10~100 μ mと言った『粗大粒子』にも着目し、ゴミ・異物の見える化手法やパーティクルカウンターでは、計測し難い粒径や様態の検出手法、数値管理方法を述べて参ります。

また、近年導入が加速し、注目されている局所クリーン環境の構築について、その環境の良否を決め手となる気流管理のありかた、評価方法についてもお話します。

現場に戻り即役立つ情報・技術・管理手法等を分かりやすく解説致します。ご質問や疑問点があるときは、質疑応答時間若しくは 終了後メールにてお寄せください。多くのご質問をお待ちしております。

《プログラム》

1. クリーンルームにおけるゴミ・異物対策の基礎知識
 - 1-1 なぜクリーン化が求められるのか? 1-2 クリーンルームの導入効果
 - 1-3 加速するクリーン化の要求 1-4 ものづくり環境はどうあるべきなのか
 - 1-5 クリーンルームの目的とは 1-6 クリーンルームの活用事例
 - 1-7 クリーンルームの分類 1-8 クリーンルームのはじまり~歴史
 - 1-9 クリーンルームの定義 1-10 クリーンルーム環境の留意点
 - 1-11 クリーンルームの方式と特徴 1-12 2つの清浄化メカニズム
 - 1-13 HEPA/ULPAフィルター 1-14 エアフィルターの捕集原理と捕集効率
 - 1-15 なぜ、クリーン化四原則なのか 1-16 クリーン度の表し方/クラス比較
 - 1-17 クリーンルームの日常管理、等
2. クリーンルームの清掃と見える化機器の活用管理
 - 2-1 クリーン化における清掃は技術として捉えよう
 - 2-2 掃除と清掃の違い 2-3 クリーンルーム清掃の目的と意義
 - 2-4 3つの管理POINTと標準化:いつ?誰が?どうやって?
 - 2-5 生産環境における清浄化対象箇所とは
 - 2-6 清掃はいつやるのが良いのか? :始業時? 終業時? 昼休み前後?
 - 2-7 クリーン化の四原則における清掃の位置付け:除去/排除する
 - 2-8 清浄化の重点箇所と留意点:加工点/保管場所/搬送系
 - 2-9 「見える化機器」の活用法 2-10 なぜ、見える化が必要なのか
 - 2-11 気流の可視化も重要 2-12 クリーンルームの清掃方法
3. 防塵衣の管理と身近な発塵源と発塵対策
 - 3-1 なぜ防塵衣を着るのか? 3-2 防塵衣の適正化に取組む各メーカー
 - 3-3 人間の動作と発塵量 3-4 クリーンルーム内のゴミ・異物の割合は?
 - 3-5 皮膚からの発塵の抑制の考え方 3-6 防塵衣に求められる性能
 - 3-7 織り込み導電繊維の効果って知ってますか?
 - 3-8 防塵衣の性能を発揮するには? 3-9 防塵衣着用時の発塵機構
 - 3-10 動作発塵評価方法と評価事例ご紹介
 - 3-11 ポンピング発塵データご紹介 3-12 評価環境と機器類とは?
 - 3-13 防塵衣クリーニングのあり方:専用クリーニングとは
 - 3-14 身近な発塵源と発塵対策:粗大粒子の捉え
4. 局所クリーン化における気流管理のあり方
 - 4-1 局所クリーン化の基礎 4-2 製造ライン局所クリーン化導入~評価事例
 - 4-3 他社における局所クリーン化取組み事例紹介 4-4 まとめ 【質疑応答】

『局所クリーン化』WEBセミナー申込書

FAX: 03-5857-4812

| | | | |
|-------|---|-----|--|
| 会社・大学 | | | |
| 住所 | 〒 | | |
| 電話番号 | | FAX | |

| お名前 | 所属・役職 | E-Mail |
|-----|-------|--------|
| ① | | |
| ② | | |

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

Eメール 郵送

● セミナーの受講申込みについて ●

左の申込みフォームに必要な事項をご明記の上、FAXしてください。お申込み後は、弊社より確認のご連絡をいたしまして受講券、請求書をお送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしていませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>